**平成２９年度　植草学園大学附属弁天こども園　学校評価　保護者アンケート　結果**

**Ⅰ．こども園の運営および園務の遂行に関すること**

・内容の７つのうち５つが昨年度を上回る評価であった。特に６の「こども園の会活動に参加しやすいですか」は、２８年度は34％（5、4評価合計）であったが、２９年度は55.3％　と1.6倍アップした。少しずつではあるが「保護者一人ひとりが会員である」ということに意識が向いていることが分かる。2・5は若干下回っているがそれでも高評価である。「安全、緊急時の対応について」も大切なことなので、今後も点検や整備、緊急時の対応について見直しをするなど丁寧に取り組んでいきたい。

**Ⅱ．子どもの援助に関すること**

　　・7つのうち６つが２８年度を上回った。4、５、６は教育保育目標を具体的にした３本柱なので、この３つの評価が（８５パーセント以上）良いということは、日ごろの保育を評価されていることにつながり保育者の励みにもなる。8の「子どもの人権を尊重した保育をしていますか」は２８年度を若干下回っている。「何気ない行動や言動が子どもの人権を傷つけることもある」ということを常に意識して保育にあたらなければならない。

**Ⅲ．家庭や地域、小学校との連携、子育て支援に関すること**

・６つのうち４つが２８年度を上回っている。４の「保護者から寄せられた意見や要望について誠意ある対応をしていますか」については、学校評価保護者アンケートの他にアンケートを実施し、職員で意見や要望を受け止め検討し、文書で回答したりできることはすぐに改善したりしているのでそれも評価につながったのだと思う。

　　　6の「地域や小学校との交流…」については若干下回っているが、子育て支援会議や小学校との接続会議等で地域の方々や小学校の先生たちと情報交換をしたり子育て支援や教育保育についての具体な話をしたりしているので、子ども園から具体的なことに触れ発信していかなければならない。